

弓道部の日常

責善会弓道部 副主将 西村 知起 (機機工3年)



はじめに

この度は本号に弓道部の活動を掲載していただけたということなので感謝申し上げます。今回は今年度になり、成績を取ることができた大会や夏に行った行事について報告をさせていただきますと思います。

福岡県北部リーグ

福岡県北部リーグ戦男子Ⅱ部(6大学)の試合が、2024年5月3



リーグ戦での男子団体の様子

日(金)・4日(土)の2日間にわたり第一警備スポーツセンター戸畑で開催されました。リーグ戦を5回行い合計500射での的中数によって対戦校との勝敗を競います。男子団体は5人立で一試合は各自4射を引き合計20射となります。2日間で25試合行

い、総的中数を競いました。残念ながら、本学弓道部は的中数が揃わず、最終的に2勝3敗500射25中、的中率50%で5位となりました。

また、2024年5月25日(土)に福岡県北部リーグ戦 女子Ⅱ部(6大学)が福岡工業大学弓道場で開催されました。団体戦は3人編成で行われリーグ戦を3回行い合計180射で対戦校との総的中数で勝敗を決めました。競技の結果、4勝1敗180射81中でした。的中率は45%で、準優勝となりました。

続く入れ替え戦

以上の結果を受け、北部リーグ男子Ⅱ部・Ⅲ部の入れ替え戦、北部リーグ女子Ⅰ部・Ⅱ部の入れ替え戦がそれぞれ2024年9月14日・15日に開催されました。

男子入れ替え戦では、Ⅱ部の下位2校とⅢ部の上位2校が上位リーグ昇格、残留を賭けて競技を行いました。接戦の末、本校弓道部は1位となり、Ⅱ部残留が確定しました。

また、女子入れ替え戦では、Ⅰ部の下位2校とⅡ部の上位2校が同様に競技を行いました。その結果、本



リーグ昇格後の1枚

校弓道部は2位となり、Ⅰ部昇格となりました。

今年度の試合を振り返ると、部員たちの努力と成長が随所に見られました。男子団体は苦しい試合が続いたものの、最後の入れ替え戦で見事に結果を出し、Ⅱ部残留を果たしました。

一方で、女子団体は安定した実力を発揮し、Ⅰ部昇格という素晴らしい成果を収めました。特に、入れ替え戦での団結力と強い精神力が試合の結果に直結し、今後のチームのさらなる飛躍を期待させる内容でした。

夏の行事

本校弓道部は、毎年恒例の夏季行事「百射会」と「安土整備」を2024年9月に実施しました。この行事は、技術向上と道場の環境整備を目的に、部員一同が協力して取り組む大切なイベントとなっています。

9月中旬に開催された「百射会」では、各部員が100本の矢を射ることで、集中力と持久力を鍛える厳しい稽古が行われました。毎年炎天下での開催となりますが、今年は例年に比べ涼しさを少し感じる中での競技になりました。部員たちは日々の鍛錬の成果を発揮し、粘り強く挑みました。今年も、電気電子工学科3年の古賀が100射67中で1位となりました。さらに、百射会の翌日には「安土



百射会の様子

整備」が行われました。安土は、矢を受け止めるための土の塊であり、道場の安全と円滑な練習のために欠かせない設備です。部員たちは一丸となって古くなった安土の修繕や整備を行い、道場の環境を整えました。この作業は部活動の基盤を支える重要な役割を果たしています。百射会との連日の行事となり、部員たちは疲労困憊の中、責任感を持って取り組みました。

三島光産と弓道部の交流

本校弓道部は、2024年9月に三島光産株式会社の協力のもと、工業見学および懇親会を実施しました。今回の見学会は、学生が実際の企業の現場を知る貴重な機会となり、会社との繋がりを深める場として開催されました。

三島光産株式会社は、精密加工技術や製造業において高い評価を得ている企業です。見学会では、同社の最新技術を駆使した製造ラインや品質管理のプロセスを間近で見ることができ、部員たちはその高度な技術力と効率的な作業環境に驚きと感銘を受けました。実際の工場の現場を

知ること、学生たちは工業技術への理解を深め、日頃の学びを現場にどう活かすかを考える良い機会となりました。

見学後に行われた懇親会では、三島光産の社員の皆さまとの交流が行われました。学生たちは、企業で働く先輩方から直接話を聞く機会に恵まれ、キャリアについてのアドバイスをや実社会での体験談を共有していただきました。特に、学生たちは業務のやりがいや仕事に対する姿勢について多くの学びを得ることができました。

懇親会の最後には、三島光産株式会社から本校弓道部へ弓1張が贈呈されるサプライズがありました。この贈呈は、日頃から弓道部の活動を応援してくださっている三島光産からの激励の一環として行われ、部員たちは大きな感謝と喜びを表現しました。新たな弓は、今後の練習や試合で活用され、部のさらなる活躍に繋がることでしょう。

終わりに

本年度、弓道部は試合や行事を通じて大きく成長しました。男子団体



懇親会にて目録をもらう様子

はⅡ部残留、女子団体はⅠ部昇格を果たし、それぞれが努力の成果を発揮しました。また、夏の行事や三島光産株式会社との交流も、技術向上や視野を広げる貴重な経験となりました。今後もさらなる成果を目指し、部員一同精進してまいります。引き続き、皆さまのご支援をよろしくお願い申し上げます。